



開成町協働推進計画（概要版）

いきいきとした町をつくるためには、町民同士の共助を大切にし、まずは町民の皆さん一人ひとりができることは何かを考え、取り組んでいくことが重要となってきます。

平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、絆や助け合いの大切さが見直され、地域活動やボランティア活動など、地域や世代を超えて地域づくりへの関心が今まで以上に高まってきています。

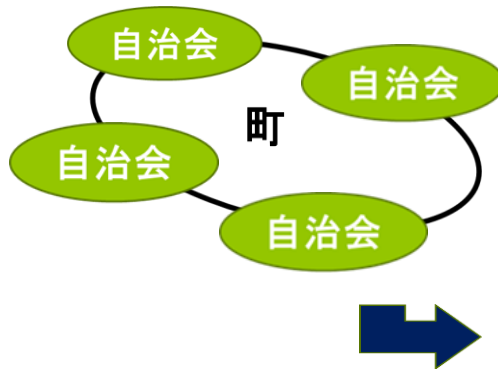


地域や世代を超えた
支え合い・助け合い

〈まちづくり その1〉

地域の輪を広げよう ～まちづくりはより良い地域づくりの集合体～

防災や環境・福祉・教育など、様々な分野で支え合い、助け合える関係をつくることから、ご近所同士の小さな単位から輪を広げ、地域づくりを充実させます。それぞれが密接に連携し合うことで皆さんと一緒に町をつくっていると実感できるまちづくりを進めていきましょう。



充実した地域同士が密接に連携

みんなでまちづくりを
していることを実感

〈まちづくり その2〉

自助・共助・公助で!

開成町は今後、数年間で高齢化が一気に進みます。高齢者世帯、高齢者の独り暮らしが増えていきます。いざというときに、地域での支え合い、助け合いが命を守る鍵となり、日ごろからいつも顔の見える関係づくりが重要です。様々な災害の教訓から「公助」には限界があり、地域のことを最もよく知っている町民同士の「共助」が大切になってきます。

〈まちづくり その3〉

自治会活動をもっと広げよう

開成町では、自治会をはじめとして町民公益活動団体※、事業者等との協働による様々な取り組みが行われています。自治会では防災、防犯、環境美化、地域福祉、子育て支援、青少年育成などいろいろな分野で活発な活動が行われています。より多くの皆さんが自治会活動に参加することで、さらに活動の輪を広げましょう。



7月と3月に開催されるかいせいクリーンデー



防災について勉強する会たんぼぼの活動

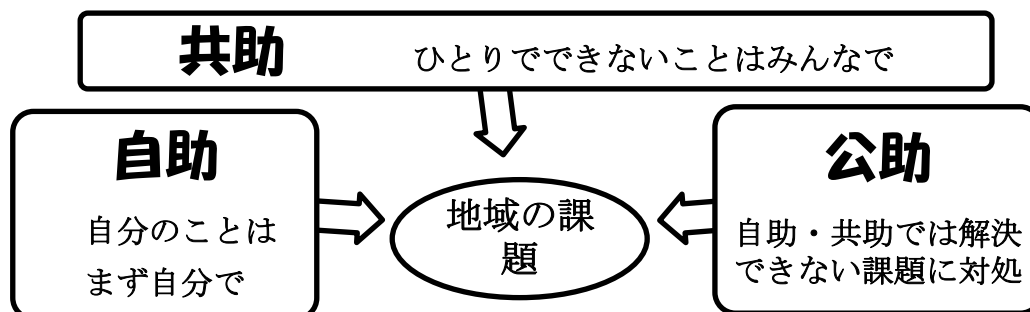
※町民公益活動団体・・・町民が自発的かつ自主的に行う非営利の活動で、社会的な課題を解決し、よりよい社会づくりに寄与する団体のこと。

協働のススメ

■なぜ「協働」が必要なの？

「協働」を進めるためには、「自助」・「共助」・「公助」のバランスが大切です。自分でできることは自分で行う「自助」と、個人ではできないことを地域や周囲で助け合い、支え合う「共助」を再認識したうえで、地域のことは地域で話し合い解決に向けて行動することが重要となってきます。町では、これらの課題に皆さんと一緒に取り組んでいきます。

○協働のイメージ○



■まず何をしたらいいの？

☆地域の活動へ積極的に参加しましょう。

「地域で活動をしたんだけどきっかけがない。」まずは、きっかけづくりから始めましょう。地域の人同士がつながることで、地域の連帯感や支え合う心が育まれ、町に対する愛着が深まり、より暮らしやすいまちになります。

☆無理をしないでできることから始めましょう。

クリーンデーに参加するなど、地域の清掃活動に参加することも立派な協働です。無理をしないで、まずは、身近なことから始めてみるのが大切です。

☆自分の力を生かしましょう。

協働のまちづくりには町民の皆さんの力が欠かせません。一人ひとりが自分の得意なことや持っている知識、経験などを生かすことで、より楽しいまちづくりにつながります。

■協働のメリットって何？

町民の皆さんが主体的にまちづくりに関わることで、「町民が主役」のまちをつくり上げ、町民の皆さんの視点に立った、公共的サービスが提供されるようになります。また、地域の連帯感が強まることにより地域コミュニティの強化も図られます。

□町民のメリット

町などとの距離が縮まることにより、町の施策や各種活動等に参加しやすくなり、町民が主体の新しい地域づくりができます。

□自治会のメリット

地域の課題を解決するための活動や、地域の特性を踏まえた自治会が主体的に参画することで、地域の課題解決力が高まります。

□町民公益活動団体等のメリット

町民サービスの新たな担い手となり、社会貢献活動への地域住民の理解を得やすくなり、社会的認知を高められます。

□事業者のメリット

効果的な社会貢献活動が実現でき、地域社会の一員として、地域や町民との結びつきが強化され、事業者のイメージアップにつながります。

□教育機関のメリット

学校や子どもたちが教育を通して地域活動に参画することで、社会貢献の機会が増大するとともに、社会貢献に対する理解を深めることにつながります。

□町のメリット

企画段階から協働を進めていくことで、町民公益活動団体や地域コミュニティ等の様々な特性やノウハウを行政施策に取り入れ、きめ細かで、町民ニーズに沿ったサービスを提供することができます。

■協働を進める役割分担

協働を効果的に進めていくためには、それぞれの協働の担い手が得意とすることを発揮しあい、役割分担を明確にして、対等な立場でできること、やるべきことを協力して行うことが重要です。

町 民	○まちづくりや地域の自治活動に参加 ○自治会や町民公益活動団体への自主的な参画
自治会	○町民同士の親睦と絆づくり ○地域の課題を地域で考え話し合い解決
町民公益活動団体等	○専門性や柔軟性を発揮した公共的サービスの提供 ○専門的知識や情報等の提供
事業者	○まちづくり活動への参加、支援 ○ボランティア活動支援等の社会貢献や地域への参画
教育機関	○地域社会への貢献
町	○自治会や町民公益活動団体等との連携 ○各種団体への活動支援

開成町はもうすぐ町制施行 60 周年

開成町は、平成 27 年 2 月 1 日に町制 60 周年を迎えます。これを機にさらに、町民、事業者、行政等が一体となったまちづくり・人づくりを進めていくため、協働推進計画を策定しました。いつも顔の見える関係をつくり、いつも誰かのために支え合い、助け合える「開成スタイル」を築いていきましょう。

『いつも誰かのために 支え合い助け合えるまちづくり』

それを

開成スタイル

と呼びます。

編集・発行

平成 26 年 4 月 15 日発行 開成町町民サービス部自治活動応援課 ☎0465-84-0315